

リンクB 運動・スポーツを楽しむための健康・体力づくり

<p>施策1 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進</p> <p>目標・方向性（関連性）</p> <p>日常生活の中での運動習慣の定着を図る</p> <p>生きがいを感じられるスポーツ環境を推進する</p> <p>ア 健康ちば21（第2次）の推進</p> <p>イ 働き盛り・子育て世代のスポーツの推進（リンクC・E・F）</p> <p>ウ シニアスポーツの推進（リンクC）</p>

平成30年度の主な施策 （計画） 【予算額（千円）】 担当課・室・班	工程表				
	29	30	31	32	33
<p>・スポーツ立県ちば推進月間 【350】 体育課 親子体験イベント</p> <p>・体育課ホームページの拡充 【-】 体育課</p> <p>・市町村生涯スポーツ担当者 研修会での啓発 【-】 生涯スポーツ</p> <p>・生涯スポーツ指導者養成・ 活用事業 【910】 生涯スポーツ （千葉県生涯スポーツ公認指導 者等養成講習会） （千葉県スポーツリーダー養成 講習会） （認定スポーツ指導者研修会） （地域スポーツ指導者研修会）</p> <p>・広域スポーツセンター事業 【400】 生涯スポーツ</p> <p>・生活習慣病予防支援人材育 成事業 【800】 健康づくり支援課 ロコモティブシンドローム予 防に関する普及啓発</p> <p>【145】 健康づくり支援課 健康・運動指導者育成研修</p> <p>【-】 健康づくり支援課 市町村独自の体操の情報 提供</p>	<p>7回程度</p>	<p>10回程度</p>			
	<p>市町村に、ロコモティ ブシンドロームの普及 啓発にかかるパンフ レットを配布する。</p>	<p>市町村に、ロ コモティブシン ドロームの普 及啓発にかか るパンフレット を配布する。</p> <p>1回開催</p> <p>ホームページ への掲載</p>			

<p>・千葉県老人クラブ連合会活動促進等事業及び老人クラブ活動等社会活動促進事業 【6,300】高齢者福祉課 千葉県老人クラブ連合会 健康づくり・介護予防支援事業</p> <p>・明るい長寿社会づくり推進機構事業補助金の中の「全国健康福祉祭参加事業」 【11,849】高齢者福祉課 全国健康福祉祭への選手団派遣</p> <p>・千葉県福祉ふれあいプラザ運営事業（介護予防トレーニングセンターの取組） 【90,500】高齢者福祉課 *介護予防トレーニングセンターの取組だけを抽出することが不可能なため、福祉ふれあいプラザの指定管理費を計上</p>	<p>→</p> <p>秋田県 23 種目</p> <p>→</p>	<p>富山県 22 種目 平成30年11月3日～6日</p>			
--	--	--	--	--	--

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 30 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

○スポーツ立県ちば推進月間【350】 体育課

推進月間関連イベント（親子体験）を県内 10ヶ所程度で体験講習会等を開催予定。

県民への周知を図るため、広報活動の充実を図ります。

○体育課ホームページの拡充【一】 体育課

スポーツに関する情報を「見つけやすく」「わかりやすい」情報提供するため、コンテンツの充実を図り、最新情報が常に提供できるよう更新作業に努めます。

○市町村生涯スポーツ担当者研修会での啓発【一】 生涯スポーツ

市町村生涯スポーツ担当者に参加を求め、生涯スポーツの振興に関する諸問題についての研修を深めるとともに、講話・事業説明・研究協議を実施し、担当者の資質向上を努めます。

○生涯スポーツ指導者養成・活用事業【910】 生涯スポーツ

地域のスポーツ指導者に対する県民の意識が徐々に高まってきており、更に多くの指導者を養成します。（リンク C 施策 1 再掲）

○広域スポーツセンター事業【400】 生涯スポーツ

クラブや市町村の課題を捉え、そのニーズに合った形態での集会・研修会を開催し、設立支援・自立活性化支援を行ってまいります。各集会・研修会では、内容を充実させ、参加者数を増やします。運営協議会では、広域スポーツセンター事業の課題について検討し、総合型地域スポーツクラブを中心とした地域コミュニティづくりと県民のスポーツ活動の充実を推進します。

○生活習慣病予防支援人材育成事業【945】 健康づくり支援課

ロコモティブシンドロームについて、健康ちば 21(第 2 次)で目標として掲げる県民の認知度向上を図るため、新基準を盛り込んだ改訂版ロコモパンフ(日本整形外科学会制作)を購入し、市町村へ配布します。

健康・体力づくり指導者研修会を開催し、ロコモティブシンドローム予防及びフレイル予防を普及啓発できる人材を育成します。

各市町村独自の体操についての取組を把握し、県ホームページにおいて情報提供します。

○老人クラブが行うシニア・スポーツの推進への支援【6,300】 高齢者福祉課

千葉県老人クラブ連合会が実施する事業に対して助成するとともに、市町村の老人クラブ連合会や個々の老人クラブの活動を支援するために市町村への間接補助を行います。

県老人クラブでは、シニア・スポーツとして、ゲートボールやグランドゴルフ等のスポーツ大会の地区予選及び県大会を県内約 10ヶ所で開催し、優秀な成績を修めた人を、全国健康福祉祭（ねんりんピック）に派遣する県の代表として推薦します。

○明るい長寿社会づくり推進機構事業補助金（全国健康福祉祭参加事業）【11,849】 高齢者福祉課

平成 30 年度の全国健康福祉祭（ねんりんピック）は、第 31 回 富山大会で、11 月 3 日～11 月 6 日までの 4 日間開催されます。世代間・地域間の交流を深め、本県の高齢者スポーツを推進します。

○千葉県福祉ふれあいプラザ運営事業（介護予防トレーニングセンターの運営）【90,500】 高齢者福祉課

千葉県福祉ふれあいプラザの介護予防トレーニングセンターにおいて、高齢者も使用しやすい運動機器や専門のスタッフを配置し、利用者一人ひとりに合った運動プログラムを提供し、運動支援を行います。

また、多くの高齢者が利用できるよう、介護予防トレーニングセンターについて、ホームページやポスター等で広く周知します。

リンク B 運動・スポーツを楽しむための健康・体力づくり

<p>施策 2 障害のある人のスポーツ推進</p> <p>目標・方向性（関連性）</p> <p>障害のある人がスポーツに親しみやすい環境整備を推進する</p> <p>ア 障害者スポーツ・レクリエーションの推進（リンク C・E）</p> <p>イ スポーツ施設の活用（リンク C・E）</p>
--

平成 30 年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	2 9	3 0	3 1	3 2	3 3
<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県障害者スポーツ大会 【8,983】障害者福祉推進課 ・全国障害者スポーツ大会 選手団派遣 【43,541】障害者福祉推進課 ・手をつなぐスポーツのつどい 【2,000】障害者福祉推進課 ・障害者スポーツ・レクリエーションセンター運営事業 【20,118】障害者福祉推進課 ・障害者スポーツ教室等開催事業 【1,875】障害者福祉推進課 ・障害者スポーツ交流大会 【3,400】障害者福祉推進課 ・障害のある人のスポーツ施設利用促進講座 【100】障害者福祉推進課 ・障害者スポーツ用具貸出事業 【4,425】障害者福祉推進課 ・障害者スポーツ大会等コーディネーター派遣事業 【9,200】障害者福祉推進課 ・障害者スポーツ組織の整備及び競技体験会の実施 【一】体育課・障害者福祉推進課（リンク E・D と連携） ・特別支援学校を核とした障害者スポーツの振興 【12,000】特別支援教育課 ・特別支援学校での体育的施設・用具の活用 【一】特別支援教育課・体育課 	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技ほか 10 競技実施 ・第 17 回全国障害者スポーツ大会への選手団派遣 ・知的障害のある人のレクリエーション大会の実施 ・施設の貸し出し利用者数 52,395 名 ・初級障害者スポーツ指導員養成講習会の開催（1 回） ・障害者スポーツ指導者研修会の開催 <p>再掲</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技ほか 10 競技実施 ・第 18 回全国障害者スポーツ大会への選手団派遣 ・知的障害のある人のレクリエーション大会の実施 ・施設の貸し出し ・初級障害者スポーツ指導員養成講習会の開催（2 回） ・障害者スポーツ指導者研修会の開催 ・企業等のチームと障害のある方の障害者スポーツ交流大会の開催 ・市町村職員等を対象に障害のある方のスポーツ施設利用促進講座の開催 ・貸出用障害者スポーツ用具の整備 ・概ね 5 市町村へコーディネーターを派遣 ・職員の障害者スポーツの研修 ・障害者スポーツを介した交流 ・障害者スポーツ用具の整備 ・特別支援学校の児童生徒を対象とした障害者スポーツの普及 ・体育施設の貸出 ・体育用具の貸出 			

→ 継続して事業を進めていく予定のもの

⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 30 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

○千葉県障害者スポーツ大会【8,983】障害者福祉推進課

障害者スポーツの振興を図り、障害のある人の自立と社会参加の推進に寄与することを目的として、関係団体等と連携し、平成 30 年 5 月に陸上競技を中心として、ほか 10 競技（水泳、フットベースボール、卓球、アーチェリー、ボウリング、バレーボール、バスケットボール、ソフトボール、フライングディスク、サッカー）を実施します。また、障害のある人のスポーツによる社会参加の機運を盛り上げ、その裾野を広げていくため、大会の一部として競技団体等と連携し、普及・育成のための練習会を実施します。

○全国障害者スポーツ大会選手団派遣【43,541】障害者福祉推進課

平成 30 年 10 月に福井県で開催される「第 18 回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）」へ選手団を派遣します。また、同大会出場に備え、選手の競技力の向上を目的に競技ごとに 3 回程度の強化練習会を実施します。

○手をつなぐスポーツのつどい【2,000】障害者福祉推進課

知的障害のある人とその家族、福祉関係者等が一堂につどい、互いに手をつなぎ、スポーツを通じて体力の増進と親睦を図り、併せて社会の人々から多くの支援と理解を得ることを目的として、玉入れ、パン食い競走などのレクリエーション大会を実施します。

○障害者スポーツ・レクリエーションセンター運営事業【20,118】障害者福祉推進課

障害のある人のスポーツ・レクリエーション活動の拠点施設として、障害者スポーツ・レクリエーションセンターの施設の貸し出しを行います。また、センター独自の教養講座（8 講座）やセンター利用者による交流会等を実施し、障害のある人の参加機会の充実を図ります。

○障害者スポーツ教室等開催事業【1,875】障害者福祉推進課

多様な障害者のスポーツ活動に対応するため、専門的な知識を活かし、安全にスポーツ活動の援助を行う障害者スポーツ指導員の養成講習会を実施します。また、日頃スポーツに接することの少ない障害者への指導を行う者を対象に、障害者スポーツ指導者研修会を実施します。

○障害者スポーツ交流大会【3,400】障害者福祉推進課

企業等のチームと障害のある人のチームによる障害者スポーツ交流大会を開催し、障害者スポーツを広く県民に周知することにより、障害者スポーツを通じた、障害のある人の理解促進を図ります。

○障害のある人のスポーツ施設利用促進講座【100】障害者福祉推進課

県内唯一の障害者優先スポーツ施設である千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンターのノウハウを活用し、各市町村職員や各スポーツ施設職員を対象に、障害のある人向けのプログラムや合理的配慮の方法等の講座を実施し、障害のある人が地域でスポーツできる場を創出します。

○障害者スポーツ用具貸出事業【4,425】障害者福祉推進課

貸出用の障害者スポーツ用具を充実させることにより、興味はあっても体験することができなかった障害のある人がスポーツに親しめるようにします。

○障害者スポーツ大会等コーディネーター派遣事業【9,200】障害者福祉推進課

県内にコーディネーターを派遣し、市町村が地域の大学やクラブチーム等と連携し、障害者スポーツ大会や体験会、教室等を主体的に取り組むように促します。

○障害者スポーツ組織の整備及び競技体験会の実施【－】体育課・障害者福祉推進課

リンク D・E と連携

○特別支援学校での体育的施設・用具の活用【－】特別教育支援課・体育課

障害のある人が生涯にわたってスポーツ活動を楽しむための基盤づくりとして特別支援学校が活用できるように学校開放や用具の貸出等に努めます。

○特別支援学校を核とした障害者スポーツの振興【12,000】特別支援教育課

特別支援学校を障害者スポーツのセンターとして、地域の小・中学校や高等学校や地域の方々と共に障害者スポーツを行うなどのスポーツを通じた交流及び共同学習を実施することにより、各地域における障害者スポーツの振興が図られるようにします。